

禮部百詩詔

九

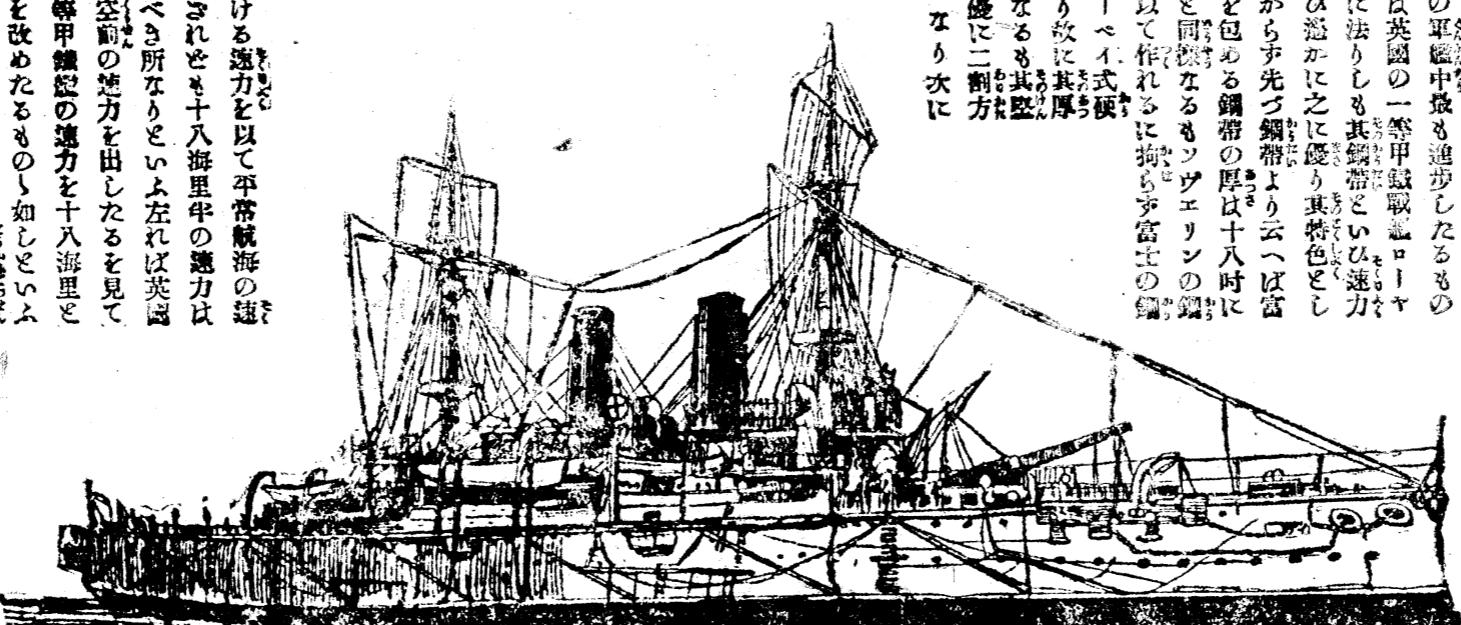
祖澤 論古

社說

の方面目にして忠臣義士と亂臣賊子と其間に愛憎を容れず誠に危険なりと云ふ可し蓋し開闢以來今文明の程度に於て世界萬國の人民を平均して眞に獨立する者はどては甚だ少なく隨て之を教ふるの法も亦局地を寧にして徳必起の大本を説く可らず忠と云ひ孝と云ひ恰も徳教の切實して之を導く者を是非なき次第なれども文明の目的は人間社會の安寧に在り其安寧の根本は人々自から其身の尊きを知りて随て社會の利害を判断するに在り教育者徳育者の深く思ふ可き所のものなり

○富士城

軍艦宮士は英國テームス鐵工會社の建造に係
て本艦の龍骨板を据えたるは明治二十七年六月
して當初我政府との間に契約したる製造年期
間なりしに二十七八年役の起りしより俄に至
し昨二十九年三月三十日を以て進水式を舉行
月十九日領收済となり八月十七日英國ウエーブ
港本邦回航の途に就きたるものなり之が設
の任に當りしは同會社の造船技師ソーン
マックロー氏なり



富士は世界各國の軍艦中最も進歩したるもの
一なり其形式は英國の一等甲鐵戰艦ローヤル・ソブヴァーリンに法りしも其鋼帶といひ速力
といひ兵器といひ遙かに之に優り其特色として
跨るべき點尠からず先づ鋼帶の厚は十八吋に
士の船體の要部を包ある鋼帶の厚は十八吋に
してソヴエリンと同様なるもソヴエリンの鋼
帶は普通鋼鐵を以て作れるに拘らず富士の鋼
帶は有するハベス式硬
鋼鐵を以てせり故に其厚
さに於ては同一なるも其堅
牢の度に於ては優に二割方
を加へたるものなり次に
速方に就て云
ほんに從來各
國の一等甲鐵
艦中最も快
速なるものと
雖も十七海里
四分の三を超
えたるはなか
りしに富士は
其公試運轉に
於て十八海里
四分の三とい
へる未曾有の
速力を出し世
人の耳目を驚
かせしに固よ
り公試運轉に於ける速力を以て平常航海の速
力と見做すを得ざれども十八海里半の速力は
十分に保證し得べき所なりといふ左れば英國
政府も富士が此空前の速力を出したるを見て
目下建造中の一等甲鐵艦の速力を十八海里と
なすふと方針を改めたるものとし左れば英國
又兵器は下に記せるが如くにして一等甲鐵戰
艦中最も完全なる裝置を経たるものなりと要
するに富士は八編と共に我國に於て竣工したる軍艦
最強力を具ふる戰艦たるに止まらず世界各國の軍
艦も有力なるものゝ一たるを得べく我國民をして以て東洋に燐輝せしむる國家の干城たるべきもの